

2024年 7月19日

関係機関の長 関係各位殿

北海道大学 大学院理学研究院 物理学部門
部門長 岡本 崇

北海道大学 大学院理学研究院 物理学部門教員の公募について

このたび当部門では、下記の要領で講師1名および助教1名、計2名の教員を公募することになりましたのでお知らせします。積極的なご応募、また関係各位へのご周知を、お願い申し上げます。

記

1. **募集者の名称**：国立大学法人北海道大学
2. **所 属**：（雇入れ直後）大学院理学研究院 物理学部門
（変更の範囲）大学が定める場所
3. **公募分野**：物性理論分野
4. **公募人員**：統計物理学研究室 講師 1名
数理物理学研究室 助教 1名
5. **任 期**：講師は任期なし。
助教は任期 5年、再任可（再任は 1回まで、その任期は 5年とする）。
ただし、業績審査により任期の定めのない教員に移行することができる。
6. **職務内容**：（雇入れ直後）大学院理学院及び理学部（全学教育を含む）に係る教育研究に従事するとともに、大学院理学研究院、理学院及び理学部等の組織運営に参画する。
※現在両研究室にはそれぞれ、（2025年3月をもって定年退職予定の教員を除き）
統計物理学研究室 速水 賢 准教授、奥田 浩司 助教、
数理物理学研究室 山本 昌司 教授、大原 潤 講師、
が在任。当該研究室の現員と協力して、広い意味での物性理論研究を推進するとともに、研究室のさまざまな運営業務にも積極的に参画いただける方。また、全学教育部、理学部、理学院における講義、演習、実験、研究指導を、部門の教員と協力して分担する。
（変更の範囲）大学の定める業務
7. **着任時期**：2025年4月1日
8. **応募資格**：博士号取得者もしくは着任までに取得見込みの方
9. **試用期間**：あり（3ヶ月）
10. **給 与**：国立大学法人北海道大学年俸制教員給与規程による。
11. **勤務形態**：同意に基づく専門業務型裁量労働制（※）または固定労働時間制が適用されます。
（※1日に7時間45分労働したものとみなす。）
12. **健康保険等**：文部科学省共済組合、厚生年金、労災保険、雇用保険に加入。
13. **受動喫煙防止措置の状況**：特定屋外喫煙場所を除き、敷地内禁煙が適用される。
14. **応募方法**：応募は、各ポストごとに指定するアドレスに対して、電子メールを送信する。
次項に掲げる書類一式を1つのpdfファイルにまとめ、以下の例示に倣い
Name to Post というファイル名を付し、応募メールに添付する。
送信ルール詳細を間違わないようお願い致します。
件名欄：統計物理学研究室講師応募
添付ファイル名（例）：Hanako Hayami to L.pdf
送信先：appl-statphys@phys.sci.hokudai.ac.jp
件名欄：数理物理学研究室助教応募
添付ファイル名（例）：Taro Yamamoto to RA.pdf
送信先：appl-mathphys@phys.sci.hokudai.ac.jp

送信翌々日まで受信確認メールが届かない場合、下記問合せ先までご連絡ください。
候補者には面接を行う場合があります、その日時と形式は、対象者のみ別途通知します。
対面で面接を実施する場合、これに伴う旅費等の経費は自己負担でお願い致します。

15. **提出書類** : ●履歴書（連絡先、生年月日、性別、最近3カ月以内の顔写真、高校卒業以降の学歴、学位、賞罰、職歴、が記載されていること）
●業績リスト（査読付き原著論文、著書、総説・解説、国際会議発表、受賞歴、その他に分けて記載、主要な論文3篇以内に印を付け、その電子別刷りをpdf ファイル末尾に連結すること）
●外部資金獲得状況（代表者、分担者に分けて記載）
●現在までの研究概要（2頁以内）
●今後の研究計画と教育に対する抱負（3頁以内）
●照会可能者2名以上の氏名、所属、職位、連絡先
●自身の Google Scholar をお持ちの方はその URL（任意ですが推奨）
16. **応募締切** : 2024年9月30日（月）必着
17. **問合せ先** : 北海道大学 大学院理学研究院 物理学部門 物性理論人事委員長 山本 昌司
E-mail : yamamoto@phys.sci.hokudai.ac.jp
18. **その他** : ●北海道大学では、多様な人材による教育・研究活動の推進、男女共同参画推進に努めており、女性の積極的な応募を歓迎します。
●本公募は本学における男女共同参画推進施策の一環として、雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律（男女雇用機会均等法）第8条の規定に基づき、選考において評価が同等である場合は、女性を優先して採用します。
●本学は、多様な人材が活躍できるダイバーシティ研究環境の実現に向けて取り組んでおり、女性研究者の人材育成や研究活動と家庭生活の両立支援などに注力しています。
詳細は <https://www.dei.hokudai.ac.jp/> からダイバーシティ・インクルージョン推進本部 web ページをご覧ください。